

第51回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月19日(金)	試合番号	B6	回戦	1回戦
種別	中学生	会場	函館アリーナ メインアリーナ Bコート		

Aチーム			Bチーム		
千葉市立若松中学校(千葉)			高石市立高南中学校(大阪)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
17	10	前半	14	23	
	7	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7 m T C			

戦評

試合開始直後は、この日2試合目となる若松が、2番のミドルシュートなどでリードするも、高南が高い位置からのディフェンスから速攻につなげ8分経過して4対4の互角の戦いを見せた。主導権を握ろうと高南は速いパス回しからのカットインプレーで得点を重ねると、若松は再度シュートで取り返し、一進一退の展開となった。粘り強いディフェンスから徐々に主導権を握った高南は得点を重ね、14対10の4点リードで前半を終えた。後半立ち上がりは、7番のポストシュートで高南が主導権を掴もうとするが、対する若松も7mスローを1番が好セーブするなど、前半同様に互角の立ち上がりを見せた。5分過ぎに退場者を出した高南に対して連続得点で若松が点差を詰めるものの、高南も連続得点するなど4点差のまま攻防が続いた。10分を経過したころから、積極的なディフェンスと1番のGKの好守で流れに乗った高南が徐々にリードを上げていった。18分過ぎに退場者を出したピンチを無得点でしのぐなど積極的なディフェンスと、素早い球回しからのセットオフenseが光った高南と、最後まで粘り強くプレーする若松の白熱した試合は、23対17の6点差でタイムアップを迎えた。

記載者名

小山石 桂